

# 新庁舎建設かわら版

vol. 5

～特別号～

発行 各務原市企画総務部管財課  
 電話 058(383)1619(直通)  
 ※新庁舎建設工事の進捗状況は市ウェブ  
 サイトで随時掲載しています。  
 下のQRコードを読み込んでください！



## 安全かつ着実に工事を進めています

「市民の安全・安心な暮らしを支え、みんなにやさしい庁舎」を基本理念に、令和元年8月から着手した新庁舎建設工事も、令和3年9月の高層棟完成まで残り半年となりました。

### 新庁舎概要

●場所 那加桜町1丁目69番地(現庁舎敷地内)

#### ●建物構造

- ・鉄筋コンクリート造
- ・免震構造
- 〔低層棟〕
- ・鉄骨造
- ・耐震構造

#### ●敷地面積

- 1万2468㎡
- 延べ面積 1万6803㎡
- 建物高さ

#### 〔高層棟〕

- 約29m
- 〔低層棟〕 約10m
- 来庁者駐車場等

- 駐車場162台
- (うち障がい者等用駐車場7台、おもいやり駐車場8台)
- 駐輪場80台
- バイク駐車場 5台

### 新庁舎フロア配置計画

高層棟 (R3.9月完成)	
7階	機械室
6階	議会フロア
5階	執務フロア (企画総務部、都市建設部)
4階	執務フロア (企画総務部、市長公室) 会議室 (災害対策本部)
3階	執務フロア (企画総務部、市長公室)
2階	窓口フロア (市民生活部、健康福祉部)
1階	窓口フロア (市民生活部、健康福祉部)
地下1階	公用車駐車場 機械室

  

低層棟 (R5.3月完成)	
2階	執務フロア (市長公室)
1階	市民ギャラリー併設カフェ 銀行ATM

#### 新庁舎の構成

新庁舎は主となる業務を担う7階建ての「高層棟」と、2階建ての「低層棟」で構成します。高層棟と低層棟の間には、市民の憩いの場となる「かかみの庭」を、敷地北側に来庁者駐車場を配置します。

- 設計監理 日本設計・大建設設計・Met's設計工房設計 共同企業体
- 施工 大日本・天龍・協和・足立 特定建設工事共同企業体

#### 環境にやさしい庁舎

再生可能エネルギーの利用、省エネルギー技術を採用することで、一般的な庁舎と比べ50%以上の消費エネルギーの削減(Net Zero)を目指します。

※ZEBとはNet Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間のエネルギー(冷暖房、照明、換気等)の収支をゼロにすることを目指した環境に配慮した建物のことです。



外観完成イメージ (南西方面から)

## 市役所にはシャトルワゴンで

新庁舎建設工事に伴う本庁舎駐車場の駐車台数の減少や工事車両の出入りにより駐車場が混み合い、駐車に長時間お待ちいただく状況が発生しています。今後、さらに駐車場が少なくなる時期があります。市役所にお越しになる際は、市民公園東公共駐車場(3時間まで無料)に駐車し、シャトルワゴン(無料)を是非ご利用ください。



(シャトルワゴン)

新庁舎建設工事中、来庁者駐車場の縮小などで大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。



※ おもいやり駐車場(車いすをご使用の方、障がいをお持ちの方、高齢者、妊婦、乳幼児連れの方もご利用できます。)を本庁舎駐車場に設けています。

# 令和2年度の工事の進捗について

## 工事現場写真

工事の様子を同じ敷地の消防庁舎屋上から定点カメラで撮影をしています。

令和2年4月時点では、まだ地下部分の工事をしていました。令和3年2月時点では、6階部分に着手しています。並べて見ると工事がかなり進んだことが分かります。



5月



令和2年4月



8月



7月



6月



11月



10月



9月



2月



令和3年1月



12月



新庁舎1階の工事の様子

現在、最上階の7階部分に着手し、外壁の塗装などをを行っています。部については間仕切り壁の設置、設備の配線や配管作業などを行っています。



オイルタンク設置の様子

新庁舎は災害対策拠点として、大地震発生時においても機能を維持し続ける必要があります。対策として、今年度は震度7クラスの揺れにも対応できる免震装置の設置工事や、7日間、自家発電可能な燃料を貯蔵できるオイルタンクを設置しました。



## 今後のスケジュール

新庁舎高層棟は令和3年9月に完成し、先行してオープンします。その後、現庁舎の解体工事を行います。

現庁舎解体後、新庁舎低層棟の建設や駐車場等の外構を整備し、令和4年度中の全面完成を予定しています。